

令和6年度グローバルリーダーズキャンパス最優秀受講者表彰式参加プログラム実施要項

鳥取県教育委員会高等学校課

1 目的

令和6年度グローバルリーダーズキャンパスにおける最優秀受講者2名が、プログラム連携先である米国スタンフォード大学にて、スタンフォード大学異文化教育センター長ゲイリー・ムカイ博士から表彰を受け、プログラム全般における生徒の取組や成長を称えるとともに、式典スピーチや現地高校生との交流等の現地体験をとおして、国際感覚の育成に資する。

2 概要

- (1) 派遣期間 令和7年8月19日(火)～8月23日(土) 5日間(予定)
- (2) 参加人数 2名 鳥取西高等学校 2年生 小山 莓子(こやま まいこ)
青翔開智高等学校 2年生 徳倉 伸紀(とくくら のぶき)
※県事務局引率者1名(高等学校課指導主事 小田原 奈津)
- (3) 渡航先 米国カリフォルニア州スタンフォード大学
- (4) 日程 別紙参照
- (5) 渡航先での活動
 - ア 現地高校生との交流(予定)
スタンフォード大学近隣の高校、またはスタンフォード大学において現地高校生と交流し、相互理解を図る。
 - イ 最優秀受講者表彰式出席及びスピーチ
グローバルリーダーズキャンパスで学んだことやグローバルマインド醸成に係る今後の抱負や決意等について、約15分間、英語でプレゼンテーションを行う。その後、列席者との質疑応答に臨むことをとおして、公式な場での英語プレゼンテーション力の向上を図る。
 - ウ スタンフォード大学キャンパスツアー
グローバルリーダーズキャンパスで指導を受けた講師によるスタンフォード大学キャンパスツアーをとおして、海外大学進学の実態をより深く理解する一助にするとともに、世界トップレベルの学びに求められる英語レベルを理解する。
 - エ 即興的な英語コミュニケーション力の強化
グローバルリーダーズキャンパス専任講師の案内でサンフランシスコ市内に出かけ、現地でのコミュニケーションをとおして英語で即興的にやり取りする力を強化する。

3 渡航費用

最優秀受講生の渡航について、次の(1)～(5)の対象経費は、一人あたり4,000米ドルを上限として、スタンフォード大学から費用弁償として支給される。(1)～(5)の対象経費のうち、スタンフォード大学の支給額を超えるもの及び(1)～(5)以外の経費は参加者負担とする。なお、渡航を取りやめた場合の(1)～(5)の対象経費のキャンセル料及びキャンセルできない対象経費は参加者の負担とする。

- (1) 国内航空運賃及び渡航費並びに現地での移動に係る費用
- (2) 宿泊費
- (3) 現地での食事に係る費用
- (4) 旅券取得費用
- (5) ESTA申請費用

4 参加に係る資格

次の(1)から(4)を満たす者とする。

- (1) 令和6年度グローバルリーダーズキャンパスの受講を修了し、スタンフォード大学及び鳥取県教育委員会により最優秀受講生徒であることを認証された生徒。
- (2) 渡航目的を十分に理解し、帰国後はその経験を生かして学校生活やグローバルマインドの醸成及び具体的な行動に積極的に取り組もうとする意欲を有している生徒。
- (3) 健康状態が良好で、派遣日程に従って規律ある行動がとれる生徒。
- (4) 保護者の同意が得られる生徒。

5 事前研修会及び報告書の提出並びに事後研修について

(1) 事前研修会について

第1回事前研修（事業の概要説明及び保護者説明）

日時：令和7年6月下旬の各参加者及びその保護者と高等学校課の協議の上、決定した日時

場所：各参加者の在籍する学校等 または 鳥取県庁第2庁舎

第2回事前研修

日時：令和6年7月または8月の高等学校課が指定する日時

場所：鳥取県庁第2庁舎を予定 ※必要に応じ、第3回事前研修を行うこともある。

(2) 報告書の提出について

報告書（任意様式）を作成し、高等学校課担当者に帰国後2週間以内に提出する。

(3) 事後報告会について

県教育委員会教育長への事後報告を帰国後、9月中に実施する。

6 その他

(1) 国内移動及び海外渡航に係る航空券並びに渡航先での宿泊先の手配について

高等学校課が指定する旅程となるよう、各参加者が旅行代理店等を通じて手配する。

(2) スタンフォード大学からの費用弁償の手続きについて

参加者が必要な書類等を準備するなど、所定の手続きを行う。

(3) その他

求めに応じて、必要な書類やその写し等を高等学校課担当者へ提出する。